

# 楽しく笑って 幸せな高齢者になろう!

## お元気教室(介護予防教室)の紹介

大槌町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんが生き生きと生活を送れるよう、介護予防教室を開催しております。軽運動や口腔機能の向上、認知症予防などの内容で行いました。来年度も教室を開催する予定です。詳細は広報に掲載しますので、ご覧になってお申込みください。

### 教室の流れ

1 送迎  
車で迎えに行きます  
(希望者)



2 血圧測定  
体調確認  
からだの調子を伺います



3 ストレッチ・筋トレや脳トレ、  
口腔機能向上、レクリエーション



4 送迎  
車で送ります  
(希望者)



### 教室の様子・参加者の声



リハビリの先生(理学療法士・作業療法士)や歯科衛生士などの専門の先生にも講師をお願いしています!



体を動かすと  
気持ちが良い!



### 大槌びんごころ体操

2月10日(土)の  
介護予防イベントでも  
実施します!  
一緒に体操しましょう!



みんなとの  
会話が楽しみで  
来ています!

【お申込み・お問い合わせ先】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

### 認知症講演会のご案内

下記の日程で、認知症講演会を開催します。今回は、「認知症予備軍」等として紹介されることが増えている「軽度認知障害(MCI)」がテーマです。奮ってご参加ください。

■日時 2月14日(水) 14:00~15:30 ■場所 シーサイドタウンマスト2階 マストホール

■講師 大槌おおのクリニック 院長 大野 忠広 先生

■申込み 2月7日(水) までに下記へお申込みください。

☎ 大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

平成28年度 大槌町鶴亀仙(川)柳コンクール 男性最年長者作品紹介  
<一般部門 85歳> 口だけは 達者だ孫にも 負けないよ (中嶋 幹夫さん)

### 小中一貫教育だより



# 城山の風

大槌のすべての子に  
豊かな「育ち」と  
確かな「学び」を

## ぼくらが築く未来 町長と語る大槌の学び

1月10日(水)、町が今年度策定する教育大綱について、中高生の思いを聞く「町長と語る会」が開かれました。

今回の策定にあたっては、広く町民の考えを聞き大綱に生かそうと、各界各層から意見を聞く会(熟議)を開催してきました。

13回にわたる分科会、懇談会、教育未来会議、教育大綱策定懇談会と述べ500人を超えるみなさんから意見を聞いてきました。

今回は、学校での学びの主人公である中高生がこれまでの学びについてどんな思いを持っていたか聞いてみました。

### ◇将来どんな大槌になってほしいか=町の未来

- ・東日本震災後町を離れた人も戻ってこれる、来なくなる町であってほしい。
- ・お祭りなども盛んになってみんなが笑顔で暮らせる



町にしたい。

- ・年寄りが身近に買い物ができる店ができたり、安心して暮らせる防潮堤などが早くできてほしい。

### ◇これまでの学びでよかったこと

- ・ふるさと科の学習で地域の人たちとの関わりができ、地域を学ぶことができた。
- ・ふるさと科でこれまで自分が気づかなかった町のよさを知ることができてよかった。

### ◇こんな学び・こんな活動があればいい

- ・コラボスクール臨学舎のように学校以外、町外から来ている人たちとのふれあいから学ぶ機会を増やしてほしい。
- ・中学校とか高校とかの垣根を越えた活動があってもいい。

### ▷参加してくれた生徒のみなさん<

- 大槌学園: 永井瑚夏・道又由宇・田中杏奈
- 吉里吉里学園: 堀合駿輔・加賀柚香・芳賀琉生
- 大槌高校: 兼澤皐月・菅野雅也・三浦拓也



## 成年にちなんで 干支まゆ玉人形プレゼント

### 盛岡市先人記念館ボランティア浜菊の会

干支のまゆ玉人形が、盛岡市先人記念館ボランティア浜菊の会(代表: 木山博子さん)から大槌・吉里吉里学園の5年生に贈られました。

震災時、記念館に大槌町出身の職員がいたことから被害の状況や子供達の様子を伝え聞き、少しでも元気を取り戻し前に進んでほしいとの願いから贈られた物です。

以来、当時の辰年から7年間にわたり届けられています。人形に添えられたメッセージには「今年の干支は戌ですね。社会性があり忠実な動物である『いぬ』は、人とのつきあひも古く親しみ深い動物だとされています。かわいがってくださいね」とあります。

成年にちなんで、犬のように目、鼻、口、耳の感覚を働かせて学んでほしいと思います。



## 太平洋を越えた友と握手 フォート・ブラッグ市へ7名派遣

姉妹都市のアメリカ・フォート・ブラッグ市との生徒間交流の派遣生、派遣日程が決まり事前研修が始まりました。

派遣交流は、両市町間の友好関係を進化させると同時に誇りをもって大槌の魅力や特性を世界に発信できる「グローバル」な人材を育てることを目的としたプログラムで、今回は7名の派遣となります。

現地では、同年代の子どもがいる家庭にホームステイしながらフォート・ブラッグ・ハイスクールに通い、学校の時間割により授業を受けるほか、放課後や休日は、部活や市内見学に参加して異文化を体験し、見聞を広げます。

派遣生は、3月15日(木)に大槌を出発し、24日(土)に帰国の予定です。

### 派遣生

- 田中 杏奈 大槌学園7年
- 永井 瑚夏 大槌学園8年
- 金石 莉史 吉里吉里学園7年
- 土手 愛菜 吉里吉里学園8年
- 三浦 叶夢 大槌高校1年
- 谷池 舞子 大槌高校2年
- 高清水あかり 大槌高校2年

### 引率者

- 米沢 俊哉 教育委員会指導主事
- ウィル・トムソン ALT